

生活応援・地域復興 第23号

1995.12.12

救援ニュース

都市生活現地救援本部
西宮市津門西口町7-3
電話：0798-36-6679

ボランティア山形がワゴン車寄贈

生協都市生活へ



右から小島代表、前川理事長、武田さん、後方がワゴン車。(11.5)

現地救援本部

INFORMATION

♥生活応援青空市♥

◎12月17日(日)

午前10時～

尼崎市下稲葉公園仮設住宅

◎12月17日(日)

午前11時～

芦屋市高浜南仮設住宅
(アースデーinあしや)

◎12月17日(日)

午後2時～

西宮市鳴尾浜仮設住宅
(ユ・アイ・アソシエーション)

お問い合わせは
現地救援本部

TEL0798-36-6679
まで

♥ポーアイ水曜青空市♥

12月20日(水)

27日(水)

午後1時～

神戸市中央区
ポートアイランド
第1～4仮設住宅

♥仮設交流会♥

◎12月14日(木)

午前11時～

伊丹市池尻仮設住宅
(おでん)

◎12月16日(土)

午前10時～

芦屋市立芦屋高校仮設住宅
(もちつき)

都市生活障害児(者)父母の会(東灘区)へ貸与

ボランティア山形、米沢生協、および斎電工業社の三者から神戸市重度心身障害児(者)父母の会東灘支部(以下、父母の会)へ、11月5日、ワゴン車一台がプレゼントされました。

ボランティア山形は阪神大震災の救援活動を通じて父母の会と出会い、同会を様々な形で支援してきました。そのひとつにワゴン車の貸し出しがありました。父母の会や関連団体の活動に、このワゴン車は大きな役割を果たしました。

ボランティア山形では父母の会にそのままワゴン車を寄贈したいと考え、所有名義変更等の法的手続きを考慮して、法人である生協都市生活がいったんワゴン車を引き取り、さらに父母の会にお貸しするという形式をとることで当事者間の合意をみました。

11月5日、西宮市津門西口町の都市生活組合員活動センターへボランティア山形から代表の小島八郎さん(米沢生協理事長)、井上さん(同専務理事)らが車で乗り入れ、父母の会から武田純子さんら、都市生活から前川理事長、角田専務らが参加して贈呈式が行われました。今後ワゴン車は父母の会および関連団体のボランティア活動やバザーなどに使われる予定です。



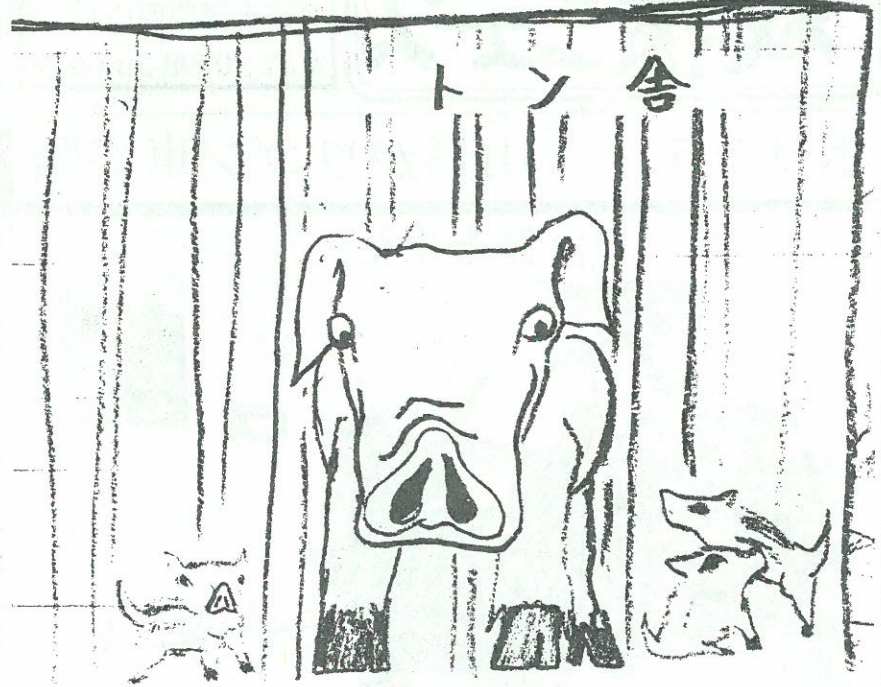
リフレッシュ・ステイ 行ってよかった！

南神戸支部歌敷山地区
小学5年生 平野哲士くん

行く前はブタはせまいところにとじこめられたまま育てられるかと思っていたが、行ってみるとブタの運動場というのがあって、そこで運動させていた。ほくは動物は好きなのでとても楽しみにしていた。

ブタの赤ちゃんはものすごくウリぼうに似ていて、人間が近づくといっせいにすみっこにげていった。でも、ちょっと手をゆらすときようみがあるのか、お

島本さんちの豚見学ツアー



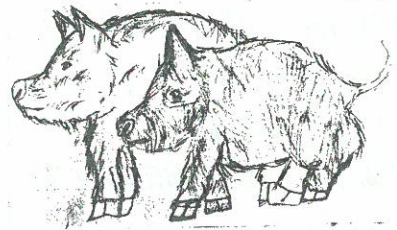
上下とも平野君によるイラスト

そろそろ近づいてきたかと思うとすぐにサッとにげていった。

ブタというと、土をほりかえしたりするきたないようにイメージしてしまうが、本当はきれいだそう。また行ってみたいと思った。

編集部註：

リフレッシュ・ステイの感想文については、機関紙「都市生活」でも今後取り上げる予定です。御期待下さい。



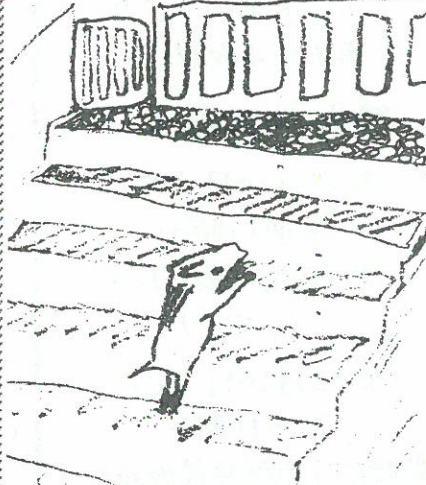
すでに4名の登録

ふれあい共生塾・中国語講座
救援ニュース第22号でお知らせした「ふれあい共生塾：中国語講座」への参加申し込みが、12月5日現在ですすでに4件ありました。定員の10名に達するのは時間の問題です。参加ご希望の方はお早めにお申し込み下さい。

なお、参加資格は「都市生活」の組合員に限ってはいませんので、ご近所の方々にもぜひお声をかけて下さい。(実際、10月から開講のハングル講座には組合員以外の方が数人参加されています。)

お申し込みとお問い合わせは現地救援本部(TEL0798-36-6679)まで。

運動場



おわびと訂正

救援ニュース第22号2面、「仮設で400食！！」というタイトルの記事の中に、「ポーアイから組合員の村上さん・平岡さん」とあるのは、「ポーアイから組合員の村上さん・田中さん」の誤りでした。田中さんならびに他の組合員の皆さん、たいへん申し訳ありませんでした。深くおわび申し上げます。